

1 国語科の目標



- (1) 目的や場面に応じ、日常生活にかかわることなどについて構成を工夫して話す能力、話し手の意図を考えながら聞く能力、話題や方向をとらえて話し合う能力を身につけさせるとともに、話したり聞いたりして考えをまとめようとする態度を育てる。
- (2) 目的や意図に応じ、日常生活にかかわることなどについて、構成を考えて的確に書く能力を身につけさせるとともに、進んで文章を書いて考えをまとめようとする態度を育てる。
- (3) 目的や意図に応じ、様々な本や文章などを読み、内容や要旨を的確にとらえる能力を身につけさせるとともに、読書を通してものの見方や考え方を広げようとする態度を育てる。

2 具体的な目標



- (1) 調べて分かったことや考えたことなどに基づいて説明や発表をしたり、それらを聞いて意見を述べたりすることができる。
- (2) 社会生活の中の話題について、司会や提案者などを立てて討論を行うことができる。
- (3) 表現の仕方を工夫して、詩歌を作ったり、物語の続きを書いたりできる。
- (4) 多様な考えができる事柄について、立場を決めて意見を述べる文章を書くことができる。
- (5) 書いた文章を読み返し、文や文章を整えて説得力のある文章にすることができる。
- (6) 社会生活に必要な手紙を書くことができる。
- (7) 詩歌や物語などを読み、内容や表現の仕方について、感想を交流することができる。
- (8) 説明や評論などの文章を読み、内容や表現の仕方について、自分の考えを述べるができる。
- (9) 新聞やインターネット、学校図書館等の施設を活用して得た情報を比較することができる。
- (10) 作品の特徴を生かして朗読などをし、古典の世界を楽しむことができる。
- (11) 2年までに学習した常用漢字の読み書き、3学年で学習した漢字を読むことができる。
- (12) 字形を整え楷書で文字を書き、漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書くなどできる。

3 【国語科の評価の観点と評価の方法】

観 点	具体的な評価の観点	評価方法
○知識・技能	・伝統的な言語文化・言葉の働きや特徴 ・語句語彙・言葉のきまり・漢字・書写など	プリント・ワーク 小テスト・定期テスト
○思考力・判断力・表現力等	・話題設定や取材・話すこと ・聞くこと・話し合うこと	スピーチ・聞き取りテスト 授業時の発言等
	・課題設定や取材・構成・記述 ・推敲・交流（読み合う・手紙）	作文・小作文 小テスト・定期テスト
	・語句の意味の理解・文章の解釈 ・自分の考えの構成・読書と情報収集	テスト・授業時の学習課題への取り組み
○主体的に学習に取り組む態度	・学習課題に進んで取り組もうとする ・言語生活を豊かにしようとしている	授業の態度・宿題 プリント・ワーク

4 国語科の家庭学習のポイント



- ① 新出漢字や新出語句の意味を調べて、語彙数を増やしていきましょう。
- ② ワークやノートのとまとめ直しをして授業の復習をし、漢字も確実に覚えましょう。
- ③ 問題集の中の同じジャンルで異なる文章の問題を解いて、読解力をつけましょう。
- ④ ふだんから、活字に慣れることが必要です。新聞のコラム欄を読み感想を書きましょう。

5 【使用教材】

教科書 教育出版 『伝え合う言葉』  
副教材 『国語の学習3』《ワーク》（明治図書）／ 『すらすら基本文法』（浜島書店）  
『国語便覧（埼玉県版）』（浜島書店）／ 『漢字の反復練習』（浜島書店）  
『単元別漢字マスター』（学宝社）／ 『埼玉県予想問題6回』（学宝社）

〈注意〉3年生の後期期末テストはありません。授業の取組、提出物、単元テスト、レポート等で、後期期末テストに代わる評価を行います。

単元・教材（3年生の学習内容：105時間）

	単元と学習の内容	学習のねらい（一部を示す）
前 期	1 単元「学びを生かす」 ・オリエンテーション ・春に ・立ってくる春 ・なぜ物語が必要なのか ・情報を確かめてスピーチをする ・私	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語学習の方法、約束を確認し関心をもつ。</li> <li>・言葉の中の春を読む。</li> <li>・表現上の効果に注意し、魅力を読み味わう。</li> <li>・知識や経験と結び付けて文章を読み、評価する。</li> <li>・言葉の意味を把握し、具体的なできごとを考える。</li> <li>・登場人物の設定の仕方を捉え読みを深める。</li> </ul>
	2 単元「歴史をひらく」 ・薔薇のボタン ・構成を考えて主張をまとめる ・メディアリテラシーはなぜ必要か ・新聞が伝える情報を考える ・硬筆を書こう（行書体） ・漢字の広場1 呉音、漢音、唐音 ・文法の小窓1 助詞のはたらき	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的に応じて文章を読み、知識を考えを広げる。</li> <li>・社会生活の中から課題を見つけ主張をまとめる。</li> <li>・マスメディアによる情報への理解を深める。</li> <li>・社説を比較して読み、内容の特徴を理解する。</li> <li>・文字の大きさや字形に注意して書く。</li> <li>・漢字の音の歴史を理解する。</li> <li>・助詞のはたらきを理解する。</li> </ul>
	3 単元「論理を築く」 ・AIは哲学できるか ・客観性や信頼性のある記事を書く ・漢字の広場2 熟字訓 ・言葉の小窓2 和語、漢語、外来語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆者の考えに対する自分の意見をもつ。</li> <li>・具体的な事例をもとに一般的な特徴を導く。</li> <li>・熟字訓について理解を深める。</li> <li>・和語漢語外来語について理解し使い分ける。</li> </ul>
	4 単元「関係を問う」 ・ビブリオバトル ・async-同期しないこと ・問いかける言葉 ・説得力のある批評文を書く ・文法の小窓2 助動詞のはたらき ・相手に対する配慮と表現 ・実用文の情報を捉えて生かす	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の読んだ本を人に勧めるための表現法を学ぶ。</li> <li>・文章を比べ、評価しながら読む。</li> <li>・他者や社会との関わりについて、考えを広げる。</li> <li>・伝えたいことを明確にし説得力のある文章を書く。</li> <li>・助動詞のはたらきについて理解する。</li> <li>・敬語のはたらきについて理解する。</li> <li>・実用文の特徴を理解し、社会生活の中で生かす。</li> </ul>
後 期	5 単元「古典を伝える」 ・旅への思い ・和歌の調べ ・風景と心情 ・最後の一句 ・異字同訓 ・慣用句・ことわざ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古典の一節を引用した文章を書く。</li> <li>・和歌の技法や歴史的背景を理解する。</li> <li>・詩の形式や表現を理解し作品を味わう。</li> <li>・近代の小説や物語を読む。</li> <li>・異字同訓について理解を深める。</li> <li>・慣用句・ことわざを理解する。</li> </ul>
	6 単元「表現を吟味する」 ・俳句の味わい ・初恋 ・故郷 ・書き初めを書こう（行書） ・自己PR文を書く ・四字熟語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉の意味を掘り起こして読む。</li> <li>・表現の工夫に注意して暗唱する。</li> <li>・「希望」について考え、人間、社会について考える。</li> <li>・文字の大きさや字形に注意して書く。</li> <li>・読み手を意識して、適切な言葉を選ぶ。</li> <li>・四字熟語について理解を深める。</li> </ul>
	7 単元「情報を共有する」 ・持続可能な未来を創るために ・「対話力」とは何か ・意見を共有しながら話し合う ・情報をまとめて作品集を作る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己変容を通じて未来を考える。</li> <li>・求められている対話力について考える。</li> <li>・進行の仕方を工夫し、合意形成を行う。</li> <li>・読み手に自分の思いが伝わる作品集を作る。</li> </ul>
	8 単元「未来への言葉」 ・バースデーガール ・青春の歌－無名性の光 ・やわらかな想い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書生活を振り返り、さまざまな本や文章を読む。</li> <li>・短歌と批評を読み、短歌の世界の魅力に触れる。</li> <li>・「記号」にどのような効果があるか考える。</li> </ul>